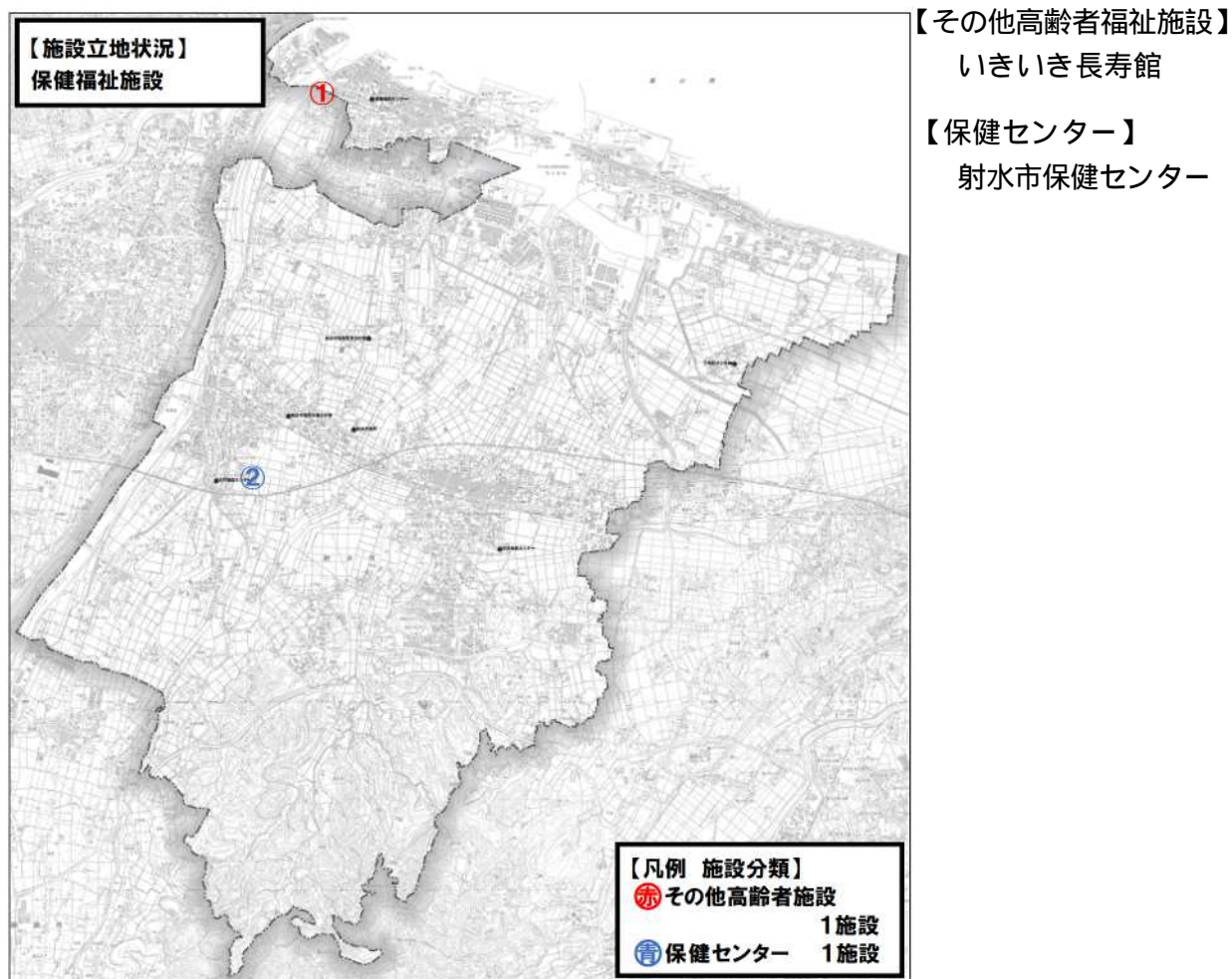


7 保健福祉施設

大分類	小分類	対象施設
保健福祉	その他高齢者福祉(1)	いきいき長寿館
	(2) 保健センター(1)	射水市保健センター

配置状況



施設の役割

・いきいき長寿館

いきいき長寿館は、高齢者が気軽に集い、活動できる介護予防施設です。カローリングや卓球、きららか射水 100 歳体操等で利用されています。

・射水市保健センター

射水市保健センターは、全ての市民に対して、健康相談、健康診査、健康教育、家庭訪問等、地域保健に関し必要な事業を提供し、市民の疾病予防、健康増進を図る拠点となっています。子どもに対するサービスでは、母子健康手帳の交付及び保健指導、家庭訪問（新生児訪問等）、乳幼児健診（3～4 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳 6 か月児）、育児相談・教室等を実施しており、家庭の支援を含めた母子保健支援の中心となっています。

老朽化状況と過去の工事等の履歴

対象施設の老朽化状況と過去に実施した主な工事等は、以下のとおりです。

（凡例… A：おおむね健全 B：やや劣化 C：劣化 D：著しい劣化）

	施設名	老朽化状況		主な工事等（着工年度）	
			特記事項		
1	いきいき長寿館	敷地・地盤	B	・舗装・外構等の老朽化	<ul style="list-style-type: none"> ・改修（建築主体）工事(H28) ・改修（機械設備）工事(H28) ・改修（電気設備）工事(H28)
		外部	D	・外壁の劣化が進んでいる。	
		屋上・屋根	B	・屋根材の老朽化	
		内部	B	・内壁・天井等の老朽化	
2	射水市保健センター	敷地・地盤	C	・アスファルト舗装沈下、亀裂	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場増設工事(H27) ・診察室系統空調設備改修工事(H28) ・多目的集会室系統空調設備改修工事(H28) ・事務室系統空調設備改修工事(H29) ・トイレ改修工事(H30)
		外部	C	・外壁のひび割れ、塗装の剥離	
		屋上・屋根	C	・屋上面の防水層劣化による雨漏りあり	
		内部	B	・内壁の亀裂	

施設の課題と今後の方向性

・いきいき長寿館

いきいき長寿館は、旧新湊西部中学校の統合に伴う地元要望として、平成 28 年度に武道館の内部を改修し、高齢者の介護予防施設として平成 29 年度に開館した施設です。建築後 33 年が経過し、外壁や屋根の劣化が進んでおり、今後、必要な保全を行います。

なお、令和元年度の利用者数は 5,130 人となっています。

・射水市保健センター

平成 28 年度に、旧大門保健センターへ市内 4 か所の保健センター機能を統合して業務を行ってきましたが、建築後 26 年が経過し、各所に経年劣化が見受けられます。

また、統合により従来の事務室に全ての職員を配置できず、2 部屋に分けて配置しており、事務効率及び職員間の連携に課題があります。さらに、乳幼児健診では全ての部屋を使用する必要があり、健診時は他の要件で来所された方の対応が困難であるほか、各種健康教室・相談、がん検診等事業の日程調整が難しいといった課題があります。

一方、近接する子ども子育て総合支援センターにおいては、周産期や発達支援を中心とした母子保健に係るサービスを提供している現状があります。

こうしたことを踏まえ、今後、現施設の大規模改修や子ども子育て総合支援センターへの移転も含め、保健センターの今後の方向性について、幅広く検討します。

具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したもの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間）

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	いきいき 長寿館	建築年度	昭和63 (1988)	延利用者数	5,130人	経過年数					
		改修年度	平成28 (2016)	維持管理費	5,835千円	改修後年数					
		経過年数	33	維持管理費/ 延利用者数	1,137円/人	取組内容	外壁補修				
		構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	19.8%						
地域福祉課	延床面積	523.56㎡	避難所収容 可能人数	183人	概算事業費	6百万円					
2	射水市保健 センター	建築年度	平成7 (1995)	延利用者数	10,000人	経過年数					築後30年
		改修年度	—	維持管理費	6,303千円	取組内容					
		経過年数	26	維持管理費/ 延利用者数	630円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
保健センター	延床面積	1,045.43㎡	避難所収容 可能人数	365人	概算事業費						
—	小杉ふれあい センター	建築年度	昭和62 (1987)	延利用者数	—	経過年数	耐用年数				
		改修年度	—	維持管理費	—	取組内容	解体				
		経過年数	34	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
地域福祉課	延床面積	1,028.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	41百万円					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
		築後40年						
改修後10年								
子ども子育て総合支援センターへの移転も含めた方向性の検討		子ども子育て総合支援センターへの移転 ・大規模改修し、存続（大規模改修の場合は令和11年度を目途に実施：概算事業費 333百万円）						大規模改修の場合、施設レイアウト等を見直す必要がある。また、改修中の代替場所の確保が課題
	築後40年							

